

**作業** カラー図表 ( ) を見て位置を書き込みなさい。

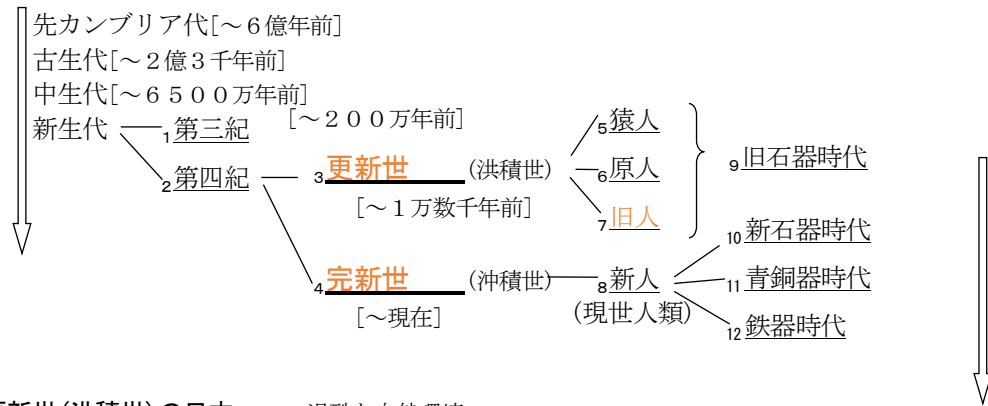
[ 月 日 ]



〈例〉①はさみ山遺跡 ②岩宿遺跡 ③野尻湖(湖底遺跡) ④港川(人骨) ⑤浜北(人骨)

**講義**

**地質学分類と人類史と文化区分**



**更新世(洪積世)の日本**

…過酷な自然環境

- ・ 13 氷河時代 (14 氷期・15 間氷期が交互に)

現在より平均気温が7~8℃低い→海表面は約100m低い→列島は大陸と陸続き

→動物の渡来 〈例〉北から16 マンモス・17 ヘラジカ、

南から18 オオツノジカ・19 ナウマン象 など

- ・ 活発な火山活動 →火山灰層(ローム層)の形成

※酸性土壌のため化石人骨の出土が少ない。石灰岩採石場や洞穴での発見が多い。

確実な発見例はいずれも22 新人段階のもの

〈例〉23 港川 人・山下町洞人骨[沖縄]、24 浜北 人 [静岡]など

※明石人骨…1931年、兵庫県明石市西八木海岸で直良信夫が腰骨を発見 戦災で焼失  
石膏模型から原人と推定→現在では否定する説が有力。

## 日本の旧石器時代…土器の使用以前の文化＝無土器文化（先土器文化、先縄文文化）

石器 28打製石器 磨いていない単純な石器 徐々に進歩

- A. 29石斧…打撃 30握槌 (<sup>にぎりづち</sup>31握斧:ハンドアックス)・敲打器・楕円形石器ともいう
- B. 32石刃 (ブレード)…切断 33ナイフ形石器とも
- C. 34尖頭器 (ポイント)…刺突用 柄を付けて 35石槍に。
- D. 36細石器 (マイクロリス)…長さ3～4cmの細石刃を柄にはめて使用

※この石器は中国東北部からシベリアに分布し発達→日本へ伝わる

生活 37狩猟・採集 簡単なテント式住居で定住性が低い 〈例〉 38はさみ山遺跡[大阪]

主な遺跡

- ・ 39岩宿遺跡[群馬] 40相沢忠洋 <sup>ただひろ</sup> が 41関東ローム層 から打製石器を発見[1946]  
→1949年の学術調査で確認 当時の通説を覆し、日本の旧石器時代の存在を証明
- ・ 42野尻湖[長野] 湖底から大型動物の化石と石器が出土…人類と動物の共存
- ・ 白滝遺跡[北海道] ほか

## 日本人の起源

縄文時代まで…アジア南方起源の 43古モンゴロイド が広がる

弥生～古墳時代…アジア北方から 44新モンゴロイド が西日本に渡来

→古モンゴロイドと混血

※日本語の起源…北方系の 45ウラル・アルタイ語族 に属するが南方系の語彙も混在

正誤問題練習 〈大学入試センター1994追試験より〉

- (1) 更新世には、初めて尖頭器がつくられ、投げ槍などに使用された。
- (2) 更新世の末期には、農耕が行われ、粗雑な土器もつくられた。

※年代決定の方法※

- (1) 遺跡の地層の上下から…「～よりも～のほうが古い」(相対年代)
- (2) 科学的分析方法で…「約～年前」「西暦～年」(絶対年代) ※誤差が大きい
  - <例> <sup>1</sup>放射性炭素(<sup>14</sup>C)測定法…半減期(動植物の死後約5700年)を利用
  - <sup>2</sup>年輪年代法…木材の年輪の幅が気候の変化に対応することを利用
  - フィッシュントラック法、花粉分析、プラントオパール分析、黒曜石水和層測定法など

縄文文化の成立 <sup>3</sup>完新世=約<sup>4</sup>1万数千年前以降

【自然環境の変化】気候の<sup>5</sup>温暖化

- <sup>6</sup>海水面の上昇(<sup>7</sup>縄文海進)→日本列島の形成・漁撈<sup>ぎょうろう</sup>の活発化
- <sup>8</sup>針葉樹林から<sup>9</sup>落葉広葉樹林(ブナ・ナラなど)や<sup>10</sup>照葉樹林(シイなど)へ
- <sup>11</sup>大型動物が絶滅→中小動物 <例> ニホンシカ・イノシシ・ウサギ

【技術の進歩】自然環境の変化に対応

- 1) <sup>12</sup>弓矢の発明、落とし穴の使用
- 2) <sup>13</sup>磨製石器の発明 ※<sup>14</sup>打製石器も併用
  - (例)・石斧…<sup>15</sup>磨製石斧は木材伐採
  - <sup>16</sup>丸木舟や住居の製作
  - <sup>17</sup>打製石斧は石鋏(原始農耕?)
  - ・<sup>18</sup>石鏃…弓矢のやじり      ・<sup>19</sup>石匙…獣の皮を剥ぐ
  - ・<sup>20</sup>石錘…漁撈用の網のおもり      ・<sup>21</sup>石皿と<sup>22</sup>すり石…木の実のすりつぶし
- 3) <sup>23</sup>骨角器の発達…材質は主にシカの角 →釣針・銚<sup>もり</sup>・縫針など
- 4) <sup>24</sup>縄文土器の発明…煮る、貯蔵することが可能に→食糧の量・質の向上
  - 600～800℃の低温で焼く→黒褐色、厚手でもろい
  - <sup>25</sup>草創期→早期→前期→中期→後期→晩期 ※最古は13,000年前?
  - 種類 深鉢形土器(全期間)、尖底土器(早期)、火炎土器(中期)、注口土器(後期)、
  - <sup>26</sup>亀ヶ岡式土器(晩期：<sup>27</sup>亀ヶ岡遺跡[青森])など

高度で安定した <sup>28</sup>狩猟採集 →<sup>29</sup>農耕をともわない新石器文化(北ユーラシア型)

※エジプトやメソポタミアなど、世界の大半の地域では新石器(磨製石器)の使用と農耕の開始は同時期  
ただし、一部では農耕も行われていた…「<sup>30</sup>縄文農耕」

<例><sup>31</sup>尖石遺跡[長野]などでの焼畑農耕

各地でクリ林の管理・増殖、ヤマイモなどの保護・管理

<sup>32</sup>板付遺跡[福岡]や<sup>34</sup>菜畑遺跡[佐賀]では縄文晩期に水稻耕作が始まる

## 縄文時代の生活と社会

**住居** <sup>35</sup> **竪穴** **住居**…地面を掘り込んで作る <sup>36</sup> **掘立柱** 内部に<sup>37</sup>貯蔵穴 1戸に数人

集落…基本は4～6戸 水辺に近い <sup>38</sup> **台地上**

中央の広場を囲んで環状(円形)または馬蹄状(U字形)

☆<sup>39</sup> **貝塚**…ゴミ捨て場(兼 埋葬場) 主に貝殻 当時の <sup>40</sup> **海岸線の復元**が可能

石器・土器・骨角器・獣骨・人骨・食物など残存

**社会** <sup>41</sup> **狩猟採集**経済 →自然状況に左右 →集団作業

<sup>42</sup> **貧富の差はない**(統率者は存在)←住居規模ほぼ同じ、共同埋葬、副葬品なし

**風俗** <sup>43</sup> **呪術的風習**

〈例〉<sup>44</sup> **屈葬**…手足を折り曲げて埋葬 死者の復活を防ぐ?

<sup>45</sup> **抜歯**…前歯の一部をぬく 成人のための儀式?

<sup>46</sup> **研歯**…前歯をフォーク状にけずる 統率者の印?

<sup>47</sup> **土偶**、<sup>48</sup> **石棒**(棒状)、土面、土版など

…土製の人形 女性像が多い 遮光器土偶・ハート形土偶など

<sup>49</sup> **アニミズム** (<sup>50</sup> **精霊崇拝**、<sup>51</sup> **自然崇拝**)…あらゆる自然物・自然現象に靈威を認める

**交易** 重要な物資についてはかなり遠方とも交易

〈例〉<sup>52</sup> **黒曜石**…黒色の火成岩 石器の材料 主な産地は、<sup>53</sup> **和田峠**[長野]など

<sup>54</sup> **サヌカイト** (讃岐石)…黒色の火成岩 石器の材料 <sup>55</sup> **二上山**[大阪]など

<sup>56</sup> **ひすい**(硬玉)…緑色の鉱石 <sup>まがたま</sup> 勾玉の材料 産地は糸魚川・姫川[新潟]

## 主な遺跡

<sup>57</sup> **大森** **貝塚** [東京]…後期 アメリカ人<sup>58</sup> **モース**が初めて調査 日本考古学発祥の地

<sup>59</sup> **夏島貝塚** [神奈川]…早期 日本最古級の土器

<sup>60</sup> **鳥浜貝塚**[福井]…縄文草創期～前期 糞石・丸木船など多数の出土品

<sup>61</sup> **加曽利** **貝塚**[千葉]…中～後期 国内最大の貝塚

<sup>62</sup> **津雲貝塚**[岡山]…後～晩期 174体の人骨が出土。

<sup>63</sup> **三内丸山** **遺跡** [青森]…1994年発見 中期の大集落跡(数百人規模)

**正誤問題練習** 〈大学入試センター1999B本試験、1997年B追試験より〉

- (1) 縄文時代になると、気候が温暖化し、海面が上昇したため、漁撈活動がさかんとなった。
- (2) 縄文時代には、土器・磨製石器・弓矢など道具の進歩により定住化も進み、台地上の竪穴住居で構成された集落の周辺には、ごみ捨て場もみられた。



## 生活と社会

**住居** 49 竪穴住居中心 50 集落は低地へ 穀物の保存は51 **高床倉庫** に

**埋葬** 52 **伸展葬** (手足を伸ばしたまま葬る) が一般的に

- 53 **甕棺墓** …遺体を甕に埋葬 (2つ合わせたものが合口甕棺) } 56 北九州中心に分布
  - 54 **支石墓** …墓の上に大石を置く 55 朝鮮半島の影響
  - 57 **方形周溝墓** …周囲に方形の溝 <例> 宇津木遺跡[東京]、瓜生堂遺跡[大阪]
  - 58 **墳丘墓** …盛土をした大きな墓 弥生中期以降
- <例> 59 **棺築** **墳丘墓** [岡山]、60 **四隅突出型** **墳丘墓** (妻木晩田遺跡[鳥取])

他に、方形台状墓、土壙墓、木棺墓、壺棺墓、箱式石棺墓など

**その他** 61 **機織** の開始…織機や紡錘車(糸によりをかける)などが出土

## 社会の変化

農耕の開始→ ①貧富の差が生じる ②治水など共同作業が必要

→身分(階級)の成立 …墓の規模や副葬品に差異

→61 小国(クニ)の分立と対立…戦争の始まり

☆ 62 **環濠** **集落** (九州～関東 周囲に大規模な濠)

<例> 63 **唐古・鍵** **遺跡** [奈良]…大量の木製農具が出土。線刻土器に楼閣の絵

64 **吉野ヶ里** **遺跡** [佐賀]…最大級 物見やぐら跡など。

65 **纏向** **遺跡** [奈良]…東海地方や山陰地方などの土器も出土 66 **纏向石塚** (墳丘墓)

67 **池上曾根遺跡** [大阪：大型建物跡や方形周溝墓]、**大塚遺跡** [神奈川：すぐ近くに方形周溝墓群]

☆ 68 **高地性** **集落** (瀬戸内～近畿の山頂・丘陵上) <例> **紫雲出山遺跡** [香川]

☆人骨に戦争の跡 <例> **土井ヶ浜遺跡** [山口]…全身に矢を受けた骨

## その他の主な遺跡

69 **板付遺跡** [福岡]・70 **菜畑遺跡** [佐賀]…縄文～弥生への転換期

71 **登呂** **遺跡** [静岡]…戦後初の科学的発掘。水田跡など。

74 **砂沢遺跡** [青森]…東日本最古の水田跡(弥生前期) ほかに73 **垂柳遺跡** [青森] (中期)

75 **須玖岡本遺跡** [福岡]…多数の甕棺や支石墓が出土

76 **田能遺跡** [兵庫]…大型木棺墓など20基の墓

山木遺跡 [静岡]…大量の木製農具

**正誤問題練習** <大学入試センター1996年追試験より>

- (1) 弥生時代前期には、**中国から** 平形銅剣・広鋒銅銚・広鋒銅戈が伝えられ、**武器として** 使用された。
- (2) 北九州の甕棺墓には、**青銅製の鏡**などの多数の副葬品をともなっているものもある。

中国(China)史書への倭の登場

(1) 時期: 1 紀元前1世紀

情勢: 2 **漢(前)** の3武帝、朝鮮に4 **楽浪郡** ・真番郡<sup>げんと</sup>・玄菟郡・臨屯郡を設置[前108]

史料: 5 **「漢書」地理誌** (著者は後漢の班固) … 6 **倭** (≒日本)が中国正史に登場

記事: 7 **百余国**に別れ、8 **定期的に楽浪郡に遣使**していた

(2) 時期: 9 紀元後1～2世紀

情勢: 前漢→10 **新**[後8～23]→11 **後漢** … 12 **光武帝** が建国[後8年]

史料: 13 **「後漢書」東夷伝** (著者は宋の范曄<sup>はんよう</sup>: 書かれたのは5世紀)

記事: ①14 **建武中元2** (15 **57**)年 倭の16 **奴国** 王朝貢→光武帝より17 **印綬**を受ける

※1784年、18 **志賀島** [福岡]で農夫が19 **金印** を発見

銘文「20 **漢委奴国王**」→「21 **かんのわのなのこくおう**」と読むのが通説

②永初元(22 **107**)年 倭国王23 **帥升** 等、安帝に24 **生口** (奴隷) 160人を献上

③25 **桓帝・靈帝**の時代(26 **2世紀後半**)に27 **倭国大乱**

※このころ瀬戸内で28 **高地性集落**

(3) 時期: 29 **3世紀** … 楽浪郡・31 **帯方郡** (南に設置)を拠点に東方へ進出

情勢: 後漢滅亡[220]→30 **魏** ・32 **呉** ・33 **蜀** の分立(34 **三国時代**)

史料: 35 **「魏志」倭人伝** (著者は晋の陳寿<sup>ちんじゆ</sup>, 『三国志』の一部)

記事: ①内乱→36 **邪馬台国** を中心に37 **30**余の小国の連合

名称: 倭人伝には「邪馬**壹**(**壹**)国」とあるが、「**臺**(台)」の誤字とみるのが通説

位置: 38 **邪馬台国論争** … 39 **畿内説**、40 **九州説**など

連合の一国、41 **伊都国**に「42 **一大率**」という機関?を置いて諸国を監察

②景初3[43 **239**]年 44 **魏**へ遣使→「45 **親魏倭王**」の称号・46 **金印紫綬**・銅鏡百枚

※243年にも遣使 … 47 **狗奴国**との抗争への援助を求める

③女王48 **卑弥呼** … 49 **呪術的・巫女的性格** シャーマン(神意を告げる霊能者)

… 倭人伝に「**鬼道**に事え、能く衆を惑わす」

没後、男王の統治→混乱→卑弥呼の宗女(一族)50 **壹与** を王に ※266年に晋へ遣使?

… 51 **男子による世襲王権制が未確立**

**ポイント** 小国の王、中国の王朝へ断続的に53 **遣使(朝貢)** →称号を得る(54 **冊封** を受ける)

→55 **倭の小国間での地位を高める**(中国の権威による正当性の承認)

**倭人の世界** (主として倭人伝の記述による)

風俗 南方的 <例>「皆、鯨面文身(=いれずみ) 手で食べる

男：髪はみずら、袈裟衣けさい 女：髪はうしろゆい、貫頭衣かんとうい

社会 身分秩序の存在 <例>57大人と58下戸、奴隸(生口) 刑罰・租税制度の存在

**作業** 図表を見て位置を書き込みなさい。



- |         |         |         |         |        |      |
|---------|---------|---------|---------|--------|------|
| ①大森貝塚   | ②三内丸山遺跡 | ③板付遺跡   | ④菜畑遺跡   | ⑤亀ヶ岡遺跡 |      |
| ⑥津雲貝塚   | ⑦加曾利貝塚  | ⑧鳥浜貝塚   | ⑨夏島貝塚   | ⑩二上山   | ⑪和田峠 |
| ⑫唐古・鍵遺跡 | ⑬吉野ヶ里遺跡 | ⑭登呂遺跡   | ⑮荒神谷遺跡  |        |      |
| ⑯加茂岩倉遺跡 | ⑰砂沢遺跡   | ⑱須玖岡本遺跡 | ⑲妻木晩田遺跡 |        |      |

**正誤問題練習** <大学入試センター1991年本試験より>

- (1) 『後漢書』東夷伝には、この時代に、倭の奴国が中国に使いを送り、印綬を授けられたと記している。
- (2) 『漢書』地理志には、この時代に、倭の王として邪馬台国の卑弥呼が支配していたと記している。